

補助事業番号 21-1-088

補助事業名 平成21年度 囲碁による青少年の健全育成補助事業

補助事業者名 財団法人 日本棋院

1. 補助事業の概要

(1) 事業の目的

囲碁の啓発・普及を通じて礼儀の習得、思考力の養成等青少年の健全な育成を図り、もって公益の増進に寄与する。

(2) 実施内容等

①学校指導員講習会の開催 期間 平成21年8月6日～平成22年3月27日

学校指導員講習会を平塚市、品川区、岡山市、文京区、川口市、那覇市、掛川市、太田市、大田市、和歌山、大阪市、千代田区、金沢市、つくば市、北本市、彦根市、大仙市の17会場で実施し、述べ522名が参加した。

各会場には2名ないし1名のプロ棋士を派遣し、児童・生徒に囲碁を指導する教職員およびOB・OGに加え、青少年の囲碁指導に興味を持つボランティアを対象に、主に入門、初心者への指導のポイントを講義し指導を行った。

②全国高校囲碁選手権大会の開催 期間 平成21年7月27日～29日

第33回全国高校囲碁選手権大会全国大会は7月27日から29日までの3日間、東京の日本棋院本院に於いて開催し、全国47都道府県大会で選出された団体戦代表校（男子48校144名、女子42校126名）と個人戦代表選手（男子96名・女子48名）による予選リーグ、決勝トーナメント戦で男女とも1位から8位までを決定した。

2. 予想される事業実施効果

学校囲碁指導員講習会の開催では、入門・初心者への指導方法について理解を深め、知識を高める事によってよりの確な指導対応ができ、各学校でのクラブ活動の充実と囲碁人口の底辺の拡大に大きく寄与するものと予想される。

全国高校囲碁選手権大会の開催では、より高いところを目指して今後の目標を定める事が出来ると予想される。予選大会では入門者から高段者まで、普段は交流のない他校の同レベルの生徒と対局する事で、自らの棋力を客観的に把握しより具体的な目標を立てやすくすることができると予想される。

3. 本事業により作成した印刷物

学校指導員講習会の開催

学校指導員ガイドブック 2,000部

全国高校囲碁選手権大会の開催

大会パンフレット 1,500部

4. 事業内容についての問い合わせ

団体名： 財団法人 日本棋院（ニホンキイン）

住所： 102-0076

東京都千代田区五番町7-2

代表者名： 理事長 大竹 英雄（オオタケ ヒデオ）

担当部署： 普及事業部（フキユウジギョウブ）

担当者名： 酒井 直子（サカイ ナオコ）

電話番号： 03-3288-8725

F A X： 03-3261-5841

E-mail： n.sakai@nihonkiin.or.jp

U R L： <http://www.nihonkiin.or.jp/>